

エベレスト登頂・佐伯さん、高校生に



「チャンスはつくるもの」と語った佐伯知彦さん＝富山市新桜町で

挑戦のチャンスつくりろ

世界最高峰エベレスト（八、八四八〇）の登頂に県人で初めて成功した立山ガイドの佐伯知彦さん（四〇）
「立山町芦峯寺」が九日、第一学院高校富山キャンパス（富山市新桜町）で授業

を行い、生徒たち二十五人に挑戦することの大切さを語りかけた。

佐伯さんは現地の写真を見せながら二カ月弱に及ぶ記録を紹介。頂上に挑む前の最後のベースキャンプには、戻ってこれなかった登山者のテントなどが散乱していた様子を写し、デスゾーンとも呼ばれる標高

八、〇〇〇以上の過酷な環境に生徒たちは驚いていた。頂上へ達した瞬間を「当たり前だけど、どこを見てもここよりも高い場所が見つかからない。地球で一番高い場所だと実感した」と振り返った。

挑戦には金銭面のハードルが高かったが、周囲に登りたいと言いつづけることで支援してくれる企業が見つかったことを話し「チャンスは捨つものではなくつくるもの」と言葉を贈った。

一年の太田香さん（三〇）は「命懸けで登るのがすごい。あきらめずに夢に挑戦してもいいと思った」と話した。

（柘原由紀）